



平成27年2月16日(月)、徳島グランヴィリオホテルにおいて、ハトマークグループ・ビジョン推進に係るモデル協会による気づきのセッションが開催されました。

『私たち、「ハトマークグループ」は、みんなを笑顔にするために、地域に寄り添い、生活サポートのパートナーになることを目指します。』(ハトマークグループ・ビジョン)は、全宅連が平成24年度にグループのビジョンとして策定しました。

この会議は、ハトマーク・ビジョンの実現に向け、地域、地区連、宅建協会において、ビジョンの考え方や方向性、またビジョン浸透のため、平

成27年度よりモデル協会による協会版ビジョン(より実効性の高いビジョン)を策定するため、協会において『考え方』『対話』などを体験し考え方を導き出すミッションです。

木村会長をはじめ協会理事24名と事務局より岡田局長、藤中次長の2名が参加しました。

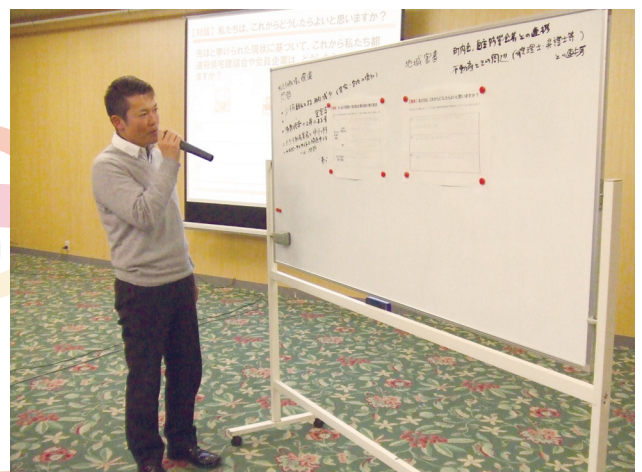
「今、私たち宅建協会・会員企業を取り巻く現状」「私たちは、これからどうしたらよいと思いますか?」をテーマにグループごとに話し合い、徳島県での課題を抽出、今後の地域特性を生かした取り組み、方向性等を集中的に検討しました。



問題点と取り巻く現状を拾いだす作業



頭の体操「口」という字に2画を追加して…



グループごとの発表風景